

メディアの正確性の問題

カタジナ・プルス

メディアはいつも真実を伝えなければならないと思います。

私は政治に興味があるので、毎日ニュースを見て、本当のことだけを言うのは必要だと考えるようになりました。これは大切なことなのではないでしょうか。現在私たちは情報社会で生活していますから、最新のニュースが知られていることに慣れてしています。メディアは世界のことを知るために重要な情報源です。例えば、メディアは政治家の活動を知らせたり、私たちはニュースの内容を普通に信用したりしています。もし、メディアが本当のことを言わなかったら、新聞やテレビのニュースを見ても、何が起きているか全然分からないようになってしまいます。それに、危険やほかの私たちにかかわりがあることも伝えていきます。しかし、これは情報が本当の場合にしか役に立ちません。他方では、メディアはそんなニュースを伝えるとき、時々誇張するので、不安の原因になります。これもいいことじゃないと思いますから正確な情報だけが要ります。私たちが良い決定するために真実を知らなければなりません。

残念なことに、人はうそを言わないメディアにアクセスできない所もあります。例えば、いろいろな国では記者は自由に記事を書けません。そのような国では、政権や宗教について批判的なニュースは公開できません。さらに、そのために新聞やインターネットは検閲されています。そのような国に住んでいる人は情報を知ることができません。他の国の生活が分からなかったら、その人は自分の国のことで何も変えられません。

現在、情報は私たちの生活の大切な要素になりました。人の意見の形成を手伝いますから、政治から独立して、正しいニュースをお知らせするメディアが要ります。そのようなテレビ局や新聞が選べたら、いいです。これがなかったら、民主主義国家でも、問題がなると思います。ですから、真実の情報があったら、いい生活ができません。

皆さんは、どう思いますか。